

売り上げ11億円達成

室蘭・住まいのウチイケ経営報告会

新築・リフォームの住まいのウチイケ（室蘭市八丁平、内池秀光代表取締役社長）の2017年度（平成29年度）の売り上げが、11億円に達した。創業時の目標「年間10億円」を達成し、さらなる飛躍を誓い、18年度は新たに法人事業グループを立ち上げた。

同社の経営報告会で、同社の施工を手掛ける取引先業者らに目標達成を説明。一方で、売り上げ目標を達成した背景には、不動産売買の利益が含まれており、内池社長は「今年は建築だけで10億円を目指したい」

と、これまで個人の住宅がメインだった事業を法人にも拡大。快適性や安全性に加え、高気密・高断熱建材を使い、経済性にも優れた省エネ住宅「エコハウス」のノウハウや実績を生かす意向だ。

さらに、道内複数の事業者と共同で、エアコン1台で建屋全体を冷暖房する「全館空調システム」の開発を進め、さらなる性能向上に取り組んでいる。

今年是一般財団法人日本地域開発センター（東京）が実施している、優れた省エネルギー性能の住宅を表彰する「エナジー・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」を4年連続で受賞した。内池社長は「ハウスメーカー地域ナンバーワンとともに、（同表彰の）最高賞となる大賞の受賞を目指したい」と決意を示した。（西川悠也）

「さらなる省エネ住宅目指す」

今後の経営方針を語る内池代表取締役社長

